

地方分権改革に関する提案に向けた研修会への講師派遣（長野県庁）

【日 時】 平成29年9月8日(金) 13:30～15:30【講義・演習】

【場 所】 長野県庁 講堂

【参加者】 長野県庁職員、県内の市職員、市町村会職員 59名

【講 師】

内閣府地方分権改革推進室

参事官 岩間 浩

調査員 岡村 悠平（長野県から派遣）

【概 要】

○研修会では「地方の声で国の制度が変わる～地方分権改革・提案募集方式の活用～」と題して、地方分権改革・提案募集方式について、地方分権の歩みや成果などについて説明した。「提案募集方式のポイント」では実際に提案を担当している岡村調査員から、実事例を踏まえた「支障事例の重要性」等について説明した。

○その後「日頃の業務で感じている国の制度の課題と支障事例について」というテーマで演習を行った。日頃の業務で実感したことのある課題や問題意識を班内で共有し、どのように解決していけばよいか議論いただいた。

○参加者からは「この機会に自分の日常業務における課題を見直すことができた。」「この制度を意識しながら仕事をしていきたい。」などの前向きな意見が多く聞かれた。



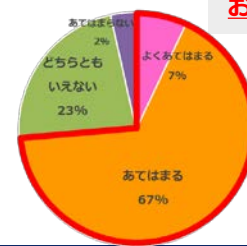
↓グループ討議の様子
←岡村調査員による説明



＜受講者アンケート結果＞

Q. 本研修を職場同僚に勧めたい

お勧め度 74%



Q. 研修プログラム全体に満足した

満足度 74%

